

## New Line up Computers & Devices

### 処理性能を大幅に向上させた

#### ディスクストレージシステムを販売開始【富士通】

富士通は、ディスクストレージシステム「FUJITSU Storage ETERNUS DX8000 S3 series（以下、ETERNUS DX8000 S3 series）」を全世界で販売開始した。今回、販売された「ETERNUS DX8100 S3/DX8700 S3/DX8900 S3」の3機種は、従来の基幹システムの維持・高度化から、イノベーションに向けた新システムの構築まで、あらゆる用途に対応した富士通製ストレージの最上位機種。

これまで培った高信頼技術に加え、入出力スピードが大幅に向上し、世界最高クラスの処理性能を実現することで、企業の基幹システムや社会システムの安定稼働を支える。また、新しい自動チューニング機能によるレスポンス性能の強化、仮想化環境におけるバックアップ運用やストレージ設定を容易にする連携機能の強化により、基幹系や情報系のさまざまなシステムのストレージ統合に対応し、運用の効率化を実現する。

「ETERNUS DX8000 S3 series」のおもな特長としては、まず、優れた処理性能による迅速なデータ活用が挙げられる。コントローラー性能の改善や最大コントローラー数の拡張により、最大性能を従来機種比約8倍に向上し、世界最高クラスの約400万IOPS（1秒間に処理できる読み込み・書き込み回数）を実現。優れた処理性能で迅速なデータ活用を支援する。

また、新しい自動チューニング機能によるレスポンス

の向上を実現し、柔軟なリソース活用が可能となっている。アクセス頻度に応じてデータの格納先をディスクからSSDに変更するなど、最適な格納先にデータを再配置するストレージ自動階層制御機能と、目標性能に応じてストレージ内部のリソース配分を自動調整するQoS機能とを新たに連携させ、レスポンス性能の向上を実現している。

仮想化環境の運用効率化も特長の一つ。仮想化プラットフォーム「VMware vSphere」のサーバー仮想化環境において、ストレージ運用を効率化する「VMware vSphere Virtual Volumes」を新規にサポート。この適用により、仮想マシンの管理GUI「vSphere Web Client」上で、バックアップやQoSなどの運用ポリシーを容易に設定でき、仮想マシンごとの要件に応じた最適なストレージ運用を実現する。

新製品の価格（税別／いずれも最小構成時の販売価格）は以下の通り。

- ETERNUS DX8100 S3 22,156,000円～
- ETERNUS DX8700 S3 43,383,000円～
- ETERNUS DX8900 S3 53,959,000円～



ETERNUS DX8000 S3 series

## クラウド環境へバックアップ可能な 基幹業務サーバーを発売【NEC】

NECは、中堅企業向け基幹業務サーバー（メインフレーム）の「パラレルACOS i-PX7300GX」6モデルを販売開始した。

「パラレルACOS i-PX7300GX」は、クラウド環境等の遠隔地へのバックアップ機能を標準搭載し、容易に安全・安心なバックアップを実現。また、仮想端末環境に対応することで、タブレットから基幹サーバーのデータを利用する各業務システムへの接続を可能にし、業務効率化を図ることができる。オープン化、クラウドといった進展する情報環境に対応し、最新のオープンテクノロジーが投入され、ファイル転送業務の利用範囲の拡大や、オンライン業務利用環境の仮想化対応など、オープン連携機能の継続的な向上とともに、バックアップ業務のテーブルレス対応やネットワーク・セキュリティといった基盤機能が拡充されている。また、本体へのサーバー/SANストレージの搭載やオープン環境への遠隔バックアップ機能の標準搭載など、オープン機器/オープン環境を活用する機能を装備している。

特長としては、クラウド環境等の遠隔地へのバックアップ機能が標準搭載されていることにより、個別にシステムを構築することなく、容易に安全・安心なバックアップを実現し、ユーザーの事業継続を支援。また、従来バックアップするために必要であったテープ媒体の取り換えや保管場所の確保等の費用や工数を低減できる。

タブレット利用や仮想端末環境に対応している点も特長の一つ。画像等を活用し、操作性の高い画面を表示可能にするACOS専用のソフトウェア「VIS/VE」が、タブレット（OSは従来機と共通のACOS-2）や仮想端末環境（Windows搭載のNEC製タブレットに限る）に対応。タブレットから在庫管理システムや生産管理システム等の基幹サーバーのデータを利用する各業務システムへの接続を可能にする。外出先でもタブレットから各業務システムに接続することで、業務の効率化を促進する。

基幹サーバーはインテルプロセッサと、その性能を最大限に引き出すファームウェアにより、優れた拡張性を備えている。これにより、低コスト化を実現しながら、オープン環境と連携した業務の拡張や、分散化していた業務の集約化に、ゆとりをもって対応できる。

新製品の月額使用料金（税別）は以下の通り。

■i-PX7300GXモデル500GX	2,095,700円
■i-PX7300GXモデル400GX	1,208,700円
■i-PX7300GXモデル300GX	600,000円
■i-PX7300GXモデル200GX	347,800円
■i-PX7300GXモデル100GX	191,300円
■i-PX7300GXモデル50GX	138,700円



i-PX7300GX